たんぽぽ

秋田県立大曲支援学校
せんぼく校

地域支援部報　第２号
令和５年６月２８日

高等部の校内実習、地元実習の振り返り学習

高等部では、６月と１１月に実習を行っています。１年生は主に地元企業の皆様からお借りした資材をもとに校内で受託作業を行っています。２年生や３年生になると、地元のスーパーマーケットや工場、介護施設の職場など、**実際の職場で働く経験**を積み重ねながら就職を目指す実習が始まります。一方で、卒業後すぐではないものの、働く力を身に付けて**将来働きたいという希望を抱いていたり、充実した余暇を過ごしたいという希望をもっていたりする生徒には福祉サービス事業所**での実習も行っています。

実習後は個々の振り返りの他に、縦割りグループで「今後、学校や家庭生活で改善していきたいこと」というテーマで意見を出し合いました。各グループで出された意見を見てみると、普段の生活や学習の中で課題にしている内容が多く、生徒たちは希望する卒業後の生活に向けて毎日の生活の仕方を改めて考え直す機会になっていました。

＜テーマ＞
「今後、学校や家庭生活で改善していきたいこと」

○体調管理、衛生面のために
・早寝早起き　・汗の始末
・休日はゆっくり過ごす
・爪、髭剃りは１週間に１回、洗髪は毎日

○仕事で失敗しないために
・時間を守る（５分前行動、早めにトイレへ、友達と一緒に行動する）
・集中する　・分かりやすく話す　・メモの活用
・帰宅したらすぐに翌日の準備をする
・弁当は忘れないように玄関先に置く
・思い込みで行動せず質問・相談

進路学習や保護者への進路に関する情報提供で困りごとはありませんか？
☆せんぼく校進路指導主事がご相談に応じます☆

例えば・・・
◇進路学習の内容や年間指導計画の立案に関するご相談
◇せんぼく校の卒業生の進路先や実習先に関すること、障害者手帳に関する情報提供
◇せんぼく校「進路の手引き」のご紹介　※必要な場合は差し上げます
◇保護者の方との進路面談における情報提供の内容に関すること　など

☆ご要望に応じて可能な限り対応しますので、お気軽にご相談ください。

せんもんかんの部屋
福伝ROOM　No. 2

大曲支援学校　大川康博

平成19年4月に特別支援教育が本格実施となってから15年が経過しました。今年度から令和9年度までの5年間は、「第四次秋田県特別支援教育総合計画」に基づき、特別支援教育の推進が図られます。

今回は、特別支援教育の研修や相談など、これまでの事業名称等の違いについて紹介させていただき、各校（園）で作成している特別支援教育年間計画を再確認していただければと思います。

これまでの事業名称等	令和5年度からの事業名称等
特別支援教育セミナー、支援員配置校研修	通常の学級実践研修、通級による指導実践研修、 特別支援学級実践研修（R4年度から）
専門家・支援チーム	小・中学校等特別支援チーム
高等学校特別支援隊	高等学校特別支援チーム
かがやきミーティング	障害理解研修会
個別の支援計画	個別の教育支援計画

幼稚園・保育所・認定こども園等への相談支援については、これまでは専門家・支援チームでも対応しておりましたが、今年度からは特別支援学校のセンター的機能や特別支援教育地域センターでの対応となります。まずはお気軽に連絡をいただければと思います。詳しい内容については、各校（園）に配布されている「令和　5　年度　特別支援教育の研修・相談案内」にも記載されておりますのでご覧ください。

最後に、各校（園）においては個別の教育支援計画や個別の指導計画を作成し、これから活用する時期であると思います。作成段階や活用している中で疑問や不安に思うことなどがありましたらお気軽に相談していただければと思います。

秋田県立大曲支援学校せんぼく校

〒014-0372　仙北市角館町小館７７番地２
ＴＥＬ　０１８７－４２－８５６８
ＦＡＸ　０１８７－４２－８５６９
メールアドレス　senboku-s@akita-pref.ed.jp

副　校　長：清水　潤
教育専門監：大川　康博（大曲支援学校）
地域支援部：佐々木　奈織

依頼状の様式等は、大曲支援学校 HP からダウンロードできます。